

学生記者が行く



表紙撮影の裏側に密着

普段見ることのできない、表紙撮影の裏側に学生記者が密着しました。

01 スタッフと顔合わせ



初めての名刺交換にドキドキ！

獨協大学ニュースの制作会社の方と今回撮影を担当して下さったカメラマンと顔合わせ。

02 制作会社の方々と打ち合わせ



今回どのような表紙を撮影するか、撮影の流れを制作会社の方々と打ち合わせ。

03 今回のモデルへ表紙の事前説明



プロの方々の仕事を間近で見ることができます。

今回表紙撮影にご協力いただく学生と、どのようなコンセプトで進めるかイメージをすり合わせていきます。

04 表紙撮影開始



いざ撮影開始！場所を移動しながら何パターンも撮影していきます。

細かい表情やしぐさをカメラマンと一緒に確認していきます。



05 撮影した写真をPCでチェック



実際に撮影した画像をパソコンで確認。何十枚と撮影し、厳選していきます。



完成！



表紙完成！

ついに完成！様々な方々の協力を得て表紙が完成します。獨協大学ニュースは年4回、学内の様々な情報をお届けしています。

【学生記者コメント】

実際の撮影現場を見学したのは初めてだったので、表紙1枚のためにも沢山の人が関わり長時間かけて撮影していることに驚きました。

英語学科2年

学生が記事制作にかかわれる機会は多くないので、制作の裏側を知ることができ、貴重な体験になりました。

英語学科2年

WANTED!

『Do! 獨協大学ニュース』の学生記者に興味のある方は、総合企画課までお越しください。お問い合わせ：中央棟2階 総合企画課

